

学校だより



千葉市立大巖寺小学校
令和7年 5月15日

教育目標 主体的に学び心豊かでたくましい子供の育成

のりしろ

校長

1年生は、小学校に入学して1か月余りが経ちました。保育園、幼稚園とは異なる集団での学校生活は、どうでしょうか。大巖寺小学校は、単学級ですので、クラス替えはありませんが、成長とともに、集団の関係性は変わっていきます。集団には、いろいろな人がいます。それぞれが得意なこと不得意なこと、性格などは違います。日常生活のいろいろな場面や学習を通して、お互いを知る中で、気遣いや思いやりの心が育ちます。学校と家庭とでは違う方法でアプローチしたり異なる結果になったりすることもあります。思い通りにならないことに折り合いを付け、集団での関係性を形成していきます。

11日に行われた運動会は、「限界突破 心を燃やして 走り抜け」のスローガンのもと、どの子ども自分の限界を突破すべく、練習の成果を発揮していました。上学年の児童には係活動があり、それぞれ役割がありました。運動会が成功したのは自分の役割を果たそうとする責任感だけではありません。自分の得意なことを発揮するだけでなく、相手を思いやる、協力する、努力する、全校児童がお互いの足りないところを補い合った結果です。学級、学校という集団では、補い合うという「のりしろ」の部分がとても大事です。また、学校は、保護者、地域の皆様にも「のりしろ」の部分で支えてもらっていることが多くあります。

以前、先輩の先生に「あいさつは心のリボン」という言葉を教えていただきました。4月の学校だよりでも挨拶については触れましたが、「挨拶で縁を結んでいく」と家庭、学級、学校、地域の「のりしろ」の幅が太くなります。児童を取り巻く環境が挨拶をきっかけにつながっていけばと思います。挨拶は相手を思いやる気持ちを行動に示す最も簡単な方法でもあります。

今月末には、修学旅行、来月には土曜学習参観があります。今後ともご協力よろしくお願いいたします。

すぐーるの定期配信（予定）について

- 学校だより～毎月15日
- 学年だより、月行事予定・下校時刻一覧、献立表～毎月最終日
- 図書だより～毎月第1週
- 保健だより、給食だより～毎月第2週
- スクールカウンセラーだより～2か月ごと

